

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市北部リハビリテーションセンター	評価対象年度	平成28年度
事業者名	・事業者名 麻生区内複合福祉施設共同事業体 社会福祉法人川崎市社会福祉事業団 ・代表者名 長谷川 忠司 ・住所 川崎市高津区久地3-13-1	評価者	障害計画課長
指定期間	平成25年4月1日～平成30年3月31日	所管課	健康福祉局障害保健福祉部 障害計画課

2. 事業実績

利用実績	百合丘日中活動センター 就労移行（定員20名）契約者 27名、就労継続B（定員20名）契約者 26名（平成29年3月31日現在）生活訓練（定員 6名）契約者 10名、生活介護（定員10名）契約者 18名 百合丘障害者センター（在宅支援室）相談事業 305件、在宅リハ評価訪問 76件 百合丘地域生活支援センター 相談支援活動件数 2,948件、地域活動支援センター登録者数 319名																																																																																										
収支実績	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2">百合丘日中活動センター、障害者センター</td> <td colspan="2">収支差額</td> </tr> <tr> <td>収入</td> <td>支出</td> <td></td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>経常活動 235,600千円</td> <td>経常活動 233,265千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>給付費 103,956千円</td> <td>人件費 152,042千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>川崎市単独扶助 12,041千円</td> <td>事務費 26,344千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定管理委託料 73,367千円</td> <td>事業費 20,254千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>拠点区分間繰入 509千円</td> <td>拠点区分間繰入 32,723千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他 45,728千円</td> <td>その他 1,902千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計 235,600千円</td> <td>施設整備等 2,335千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計 235,600千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">※端数処理のため合計が一致しないことがあります。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">百合丘地域生活支援センター</td> <td colspan="2">収支差額</td> </tr> <tr> <td>収入</td> <td>支出</td> <td></td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>経常活動 33,001千円</td> <td>経常活動 31,201千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>給付費 924千円</td> <td>人件費 25,663千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>川崎市単独扶助 0千円</td> <td>事務費 4,055千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定管理委託料等 30,803千円</td> <td>事業費 0千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>拠点区分間繰入 0千円</td> <td>拠点区分間繰入 1,483千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他 1,274千円</td> <td>その他 0千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計 33,001千円</td> <td>施設整備等 1,800千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計 33,001千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">※端数処理のため合計が一致しないことがあります。</td> </tr> </table>			百合丘日中活動センター、障害者センター		収支差額		収入	支出		0千円	経常活動 235,600千円	経常活動 233,265千円			給付費 103,956千円	人件費 152,042千円			川崎市単独扶助 12,041千円	事務費 26,344千円			指定管理委託料 73,367千円	事業費 20,254千円			拠点区分間繰入 509千円	拠点区分間繰入 32,723千円			その他 45,728千円	その他 1,902千円			合計 235,600千円	施設整備等 2,335千円				合計 235,600千円			※端数処理のため合計が一致しないことがあります。				百合丘地域生活支援センター		収支差額		収入	支出		0千円	経常活動 33,001千円	経常活動 31,201千円			給付費 924千円	人件費 25,663千円			川崎市単独扶助 0千円	事務費 4,055千円			指定管理委託料等 30,803千円	事業費 0千円			拠点区分間繰入 0千円	拠点区分間繰入 1,483千円			その他 1,274千円	その他 0千円			合計 33,001千円	施設整備等 1,800千円				合計 33,001千円			※端数処理のため合計が一致しないことがあります。			
百合丘日中活動センター、障害者センター		収支差額																																																																																									
収入	支出		0千円																																																																																								
経常活動 235,600千円	経常活動 233,265千円																																																																																										
給付費 103,956千円	人件費 152,042千円																																																																																										
川崎市単独扶助 12,041千円	事務費 26,344千円																																																																																										
指定管理委託料 73,367千円	事業費 20,254千円																																																																																										
拠点区分間繰入 509千円	拠点区分間繰入 32,723千円																																																																																										
その他 45,728千円	その他 1,902千円																																																																																										
合計 235,600千円	施設整備等 2,335千円																																																																																										
	合計 235,600千円																																																																																										
※端数処理のため合計が一致しないことがあります。																																																																																											
百合丘地域生活支援センター		収支差額																																																																																									
収入	支出		0千円																																																																																								
経常活動 33,001千円	経常活動 31,201千円																																																																																										
給付費 924千円	人件費 25,663千円																																																																																										
川崎市単独扶助 0千円	事務費 4,055千円																																																																																										
指定管理委託料等 30,803千円	事業費 0千円																																																																																										
拠点区分間繰入 0千円	拠点区分間繰入 1,483千円																																																																																										
その他 1,274千円	その他 0千円																																																																																										
合計 33,001千円	施設整備等 1,800千円																																																																																										
	合計 33,001千円																																																																																										
※端数処理のため合計が一致しないことがあります。																																																																																											
サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者センターでは、同じ事業を行うれいんぼう川崎と定期的にカンファレンスを開催し、支援技術の向上を図り、また、市内の地域性や動向に関する共通理解に基づいた事業展開に努めている。 ・日中活動センターの就労移行支援では、求人傾向に基づいて訓練室や訓練内容の調整を柔軟に行っているほか、就労継続支援B型等で新たな作業種の開拓や地域行事での販売の機会を増やし、利用者の適性や希望への対応力を強化している。 ・地域生活支援センターでは「当事者の力をもっと活かしてほしい」という声を受け、施設での受付業務等に従事していただきながら、先駆的なピア活動を行っている他団体との交流等により、利用者の持てる力が発揮できる活動を模索している。 																																																																																										

3. 評価（評価段階：5→1、標準：3、加点割合：5→100%、4→80%、3→60%、2→40%、1→0%）

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	利用者への支援	利用者に対する支援を着実に実施しているか	10	5	10
		利用者の障害特性に応じた個別支援等を実施しているか			
	事業成果	基本協定に規定する業務の範囲を適切に実施しているか	10	4	8
		指定管理施設としての事業目的を達成することができたか			
（評価の理由） ・施設内の全事業所が緊密な連携の下で一体的に運営されていることに加え、医療機関を含めた他機関とのネットワークを構築し、各事業所それぞれが専門性を発揮できる体制をとることによって、全体として利用者や家族に対する総合的なサービスを提供している。 ・障害者センターでは、訪問によるリハビリテーションが全体で568件から672件へと増加している。日中活動センターの就労移行支援事業では、12名が一般就労または復職を果たした。地域生活支援センターでは、医療機関からの紹介で来所するケースが21.5%と最も多くなっている。いずれも当施設の機能が他機関に伝わっていること、連携を強化して取り組んだことが結果として表れている。					
収支状況	支出状況	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	4	4
		支出に見合う効果等が図られているか			
	収入状況	計画通りの収入が得られているか	5	3	3
		条例に基づく利用料等を適切に徴収しているか			
適切な会計手続	会計基準に基づく会計処理がなされているか	5	3	3	
	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
（評価の理由） ・支出については、各科目とも概ね予算どおりに支出しており、特に経常契約など経費については、経費削減に努め、適正な収支状況を維持し、全体として安定した経営を行っている。 ・収入については、開設から9年が経過し一定な利用者数がある中で、安定した収入が確保されている。 ・社会福祉法人会計基準に基づき、会計処理を行った。					

サービス体制	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	4	8
		利用者への支援を適時かつ十分にしているか			
	サービス向上への取組み	現状分析、課題把握等を常に行っているか	5	4	4
		サービス向上に向けた取組みがなされているか			
利用者の意見・要望への対応	意見・要望の収集方法を確立しているか	5	4	4	
	利用者からの要望や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
<p>(評価の理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の希望に基づくサービスの提供、当事者や家族が自ら行う活動に対する支援等「利用者主体」が事業の基本となっている。 ・各施設において、事業の実施結果に基づいたサービス向上の取組が行われている。また、地域リハビリテーション機能・市民サービスの平準化のため、行政機関等と連携会議を定期的開催している。 ・すべての施設で利用者満足度の調査が行われ、それに基づいた業務改善が計画・実施されている。また、日中活動センターでは、日々、利用者の要望を確認することに努め、地域生活支援センターでは利用者・職員がともに参加するミーティングで意見・要望を共有しながら解決する仕組みを設ける等、ニーズに合った多様な意見収集手段を準備している。 					
組織管理体制	適正な人員配置	必要な人員が必要な場所に適切に配置されているか	5	4	4
	連絡・連携体制	所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修等が行われているか	5	5	5
	安全・安心への取組	事故、犯罪、災害等から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	4	4
		緊急時の連絡体制を構築しているか			
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3
	職員の労働条件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか	5	3	3
<p>(評価の理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域生活支援センターでは、ピアサポーターとしての一定の経験を経た当事者が「ピアスタッフ」として、受付や電話応対、見学者の案内を行い、事業運営の一端を担っている。 ・各種研修の受講により支援スキルの向上を図っている一方で、研修講師や当事者・家族向けの勉強会も積極的に行い、地域全体の支援スキル向上に貢献している。地域生活支援センターでは、外部研修において職員と利用者がともに講師として登壇している。 ・事故件数が平成27年度16件から28年度6件へと大きく減少するとともに、医療受診が必要な重大な事故は0件であった。 ・全館合同の総合防災訓練を年に2回実施しており、今年度は土砂災害に対する訓練も実施した。また、心肺蘇生法・AEDの使用法に関する研修を行っている。 					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	3	3
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか	5	3	3
	清掃業務	施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	5	3	3
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	5	3	3
<p>(評価の理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設内すべての事業所の一体的な運営を行うため「運営調整部会」を設置し、業務の実施方法の検討や情報交換を行う体制が整備されている。 ・建物管理関係の清掃・警備・昇降機の保守等については、委託にて業務実施がされており、適切な管理が行われている。なお、施設内の日常清掃業務を市内の就労継続支援B型事業所に委託し、就労の機会を提供する場となっている。 					

4. 総合評価

評価点合計	75	評価ランク	B
-------	----	-------	---

評価点合計:100点満点,標準点:60点

評価ランク:A~E,標準::C,A→80点以上,B→70点以上80点未満,C→60点以上70点未満,D→50点以上60点未満,E→50点未満
A→特に優れている,B→優れている,C→適正である,D→改善が必要である,E→問題があり適切な措置を講じる必要がある。

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

- 各事業において、手帳の有無等に関わらず地域に暮らすすべての対象者に対して、障害特性に配慮したプログラムと高い支援技術を持ってサービスを提供している。その他支援方法が確立されていない障害にも率先して取り組み、地域リハビリテーションシステム構築のためのモデル施設としての役割を担っている。
- 新規利用者に占める医療機関からの紹介ケースが増加していること等から、当施設の機能や役割を周知する活動が効果を上げていることが見てとれ、それに伴い、ニーズのある方がより迅速にサービスにつながる環境の構築が進んでおり、高く評価できる。
- 自立訓練卒業生の会に対するアフターフォロー、高次脳機能障害当事者と家族のための勉強会の企画、利用者自身が中心となって企画・運営する活動やミーティングへの支援等、直接的なサービスの提供にとどまらず、障害者の地域生活全般を視野に入れた支援を基本とした事業運営が行われている。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

--